

1

Tamagawa Community Newspaper



発行元/厚木市立玉川公民館〒243-0121 厚木市七沢 175-6 🛣 (046) 248-0006 FAX (046) 270-2300 メールアトレス 0259@city.atsugi.kanagawa.jp

せんみ凧が舞う地域

玉川 玉川 公民館 公民 地 区 館

和

七

年

元

・地区市民センタ 長 橋 正

職員

同

し上げま ぬご支援とご協 親 開 る 公 本 別してま よう、 民 U 年 館 ま も れる 地 より充実した事 地 いりますの 域 地域 区市民センター 活 動 力をお願 の 拠 推 点 لح لح 皆 変 業 わ $\overline{}$

لح

様

民 ま やご理 館 申 旧 健 た。 事業 年 ゃ 上げま 中 かにお迎えのことと ょは、 解が を実施することがで 心 より感 地 あっ 域 謝申 Ĺ の 皆 多く 様 上 の の

₹ 公

皆 様 に お か n ま $\overline{}$ は お 新







▲玉川小学校をスタートする選手たち

12月8日、森の里公民館と共催で開催している 恒例の森玉(もりたま)マラソン大会は、26回 目の開催。今回は一般の部(4 km)、ファミリー コース 2 部門(小学 4 年生以上/1.5 km・小学 3 年生以下/1 km) の3部門に男女67人が参加しま した。玉川小学校を基点に玉川の堤防沿いを往復 するコースを参加者らは、それぞれ自分のペース で走り、気持ちよい汗を流しました。部門別の上 位3位までの入賞者は次のとおりです。

上位入賞者の皆さん

(敬称略)

【一般の部】 (約4.0km) 中学生以上

(男子) (女子) 1位 駒澤 直弥 原田 萌衣

2位 大木 博史 中村 紫帆 3位 村松 大地 三橋 恵美子

【ファミリーコース部】 (約 1.5 km) 小学4年以上

(女子) (男子) 1位 安田晴太朗 橋本 彩乃 2位 對間 大知 3位 鈴木 恒平 海老根寬子

【ファミリーコース部】 (約1.0 km) 小学 3 年以下

(女子) (男子) 1位 原田 礼夢 大谷まあり 藤田 中尾 圭伶

作りのしめ縄飾りで



手作りのしめ縄を飾って新年を迎え たい。そんな思いの皆さんが参加する 恒例の文化振興事業『しめ縄づくり教 室』を12月7日に開講し、16人の方 が参加しました。地域で馴染みの指導 者・高橋増次さんから親切、丁寧な説 明を聞きながら、しめ縄を仕上げてい ました。「クリスマス風に飾ってから正 月にも飾ります」と話す参加者も…。 指導に当たった高橋さんは「大根じめ という少し太いしめ縄を作ってもらい ました。今日作ったしめ縄を飾って皆 さんが穏やかな新年を迎えてくれれば 嬉しいです」と話していました。









▲昇仙峡のシンボル仙娥滝(せんがたき)

显则金民館

1 月

図書室コーナー

今月の特集

★子どもコーナー 「お正月・干支・冬の絵本」

◆ 【中央図書館の企画展示】2 月末まで 「一度は行ってみたいあの場所・この場所」

世界遺産、神社、仏閣、寺院、美術館、図 書館、お城など、一度は行ってみたい!と思 う場所や旅に関する本を集めました。 【開室時間】10:00~12:30/13:30~17:00 【電話・Fax】250-8559 【今月の休室日】1日(水)~3日(金) 13日(月)・20日(月)

新刊案内

- ◎ 『三淵嘉子の生涯』伊多波 碧/著
- ◎ 『凸凹あるかな?わたし、発達障害と生きてきました』 細川 貂々/著

みなさまのご利用をお待ちしております!

▼影絵の森美術館の作品に心癒された参加者の皆さん



地域の高齢者団体「しあわせクラブ」と合同で企画実施している「ふれあい遊学塾」(3回シリーズ)。今回は山梨の名所をめぐる社会見学を12月17日に実施、32人が参加しました。全国観光地百選・渓谷の部第1位に選ばれた昇仙峡を訪ね初冬の渓谷美を堪能、そして最寄りの影絵美術館では藤城清治さんの影絵作品や、山下清の版画などを鑑賞。また帰路には甲斐の武将・武田信玄を祭る武田神社を訪ねました。

参加者アンケートには「影絵美術館の作品に癒されました」「素晴らしい天気に恵まれ、とても良い社会見学でした」「武田神社の亀石に触れ、来年もよい年でありますようにお願いしました」「たまに会う方とのコミュニケーションによる心の支え合いを感じています」「行程がゆったり



武田神社へ向かう参加者たち

していて、心も した」などの記載があり、概ね 高評価をいた。 きました画もこの もください。

巡視に訪れた山口厚木市長のあい さつに耳を傾ける役員の皆さん▶

飲運運運動 ! 交通安全を呼び掛ける

12月10日・11日の2日間、年末の交通事故防止運動の一環として飲酒運転の追放はじめ歩行者・自転車の交通事故防止を目的に夜間街頭監視所を設置し、監視活動を展開しました。

活動には交通安全指導員をはじめ、自治会長や交通安全の会の役員ら延べ40人が参加しました。県道伊勢原・津久井線から玉川小学校入口となる交差点の消防団器具置場前に監視所を設置。通過車両の運転手や道路を横断する歩行者などへ交通安全を呼び掛けました。交通安全指導員・玉川支部の加藤明広支部長は「こうした取り組みで、地域の皆さんが交通安全について考え直す機会にしてもらえればうれしいです」と話していました。



地域内をパトロール

12月15日、ごみ減量化・資源化推進委員会と安心安全なまち会議の役員ら約40人が6班に分かれ地区内をくまなくパトロールしました。地域の危険個所の発見や不法投棄の監視などに努めました。その結果、新たな現場など、特に問題となる場所などの報告は特にありませんでした。

越智成一委員長は「こうした取り組みで 監視の目を強化することで、不法投棄など、 犯罪のない地域にしていきたいです」と話 していました。



パトロール出発前の打ち合わせの様子